

津野町の概要

役場の位置	東経133度12分7秒 北緯33度26分34秒
町の広がり	東西28.10km、南北15.37km
町の面積	197.98km ²
主要な河川	四万十川、新莊川
土地の利用状況	林野90%、宅地等8%、耕地2% (2005年農林業センサス)
平均気温	16℃
年間降雨量	3,000mm
積雪	冬期に西部山間部地域で見られる
人口	6,862人 (平成17年国勢調査)
世帯数	2,463世帯 (平成17年国勢調査)
主な産業	農業 (茶、ショウガ、ミョウガ、ナス、ネギ、花) 林業 (素材生産、製材)、建設業
町の花、木、鳥	アケボノツツジ、ヒノキ、ヤマガラ
町のキャッチフレーズ	清流と風と歴史に会えるまち 津野

■ 広域地図



組合概要

組合情報

組織名	須崎地区森林組合
代表者名	北澤 利文
住所	高知県須崎市安和925番地
TEL/FAX	0889-43-0030 / 0889-43-0031
E-mail	susashin@shirt.ocn.ne.jp
管内市町村	須崎市、中土佐町、大野見村、 津野町(旧葉山村地区)、土佐市

役員

常勤理事	1名
非常勤理事	15名
監事	4名
職員	7名
現場技術員	34名

組合員及び出資金

正組合員	3900名
出資口数	244,000口
出資金総額	120,00万円

保有者形態別森林面積

※面積単位=ha

保有形態	総面積		立木地			人工林率 (B/A) %	
	面積(A)	比率 %	計	人工林(B)	天然林		
総数	38,210	100	37,200	23,333	1,467	59.2	
国有林	4,094	9.32	3,972	3,453	519	68.3	
公有林	県有林	519	1.2	518	440	78	39.4
	市町村有林	957	2.5	946	757	189	73
	財産区有林	0	0	0	0	0	0
私有林	32,640	86.9	31,764	17,693	13,531	56.3	



FUKUSHIMA MIDORI ANZEN CORPORATE PROFILE

福島ミドリ安全株式会社

経営戦略&ポリシー



代表取締役社長 白石 昇央

基本的な弊社の経営戦略&ポリシーは下記の2点です。1つは先進的な環境スキームと商品の企画・開発・販売戦略です。当社にはカーボン・オフセット・スキームやグリーン購入ネットワーク等を活用した環境商品があります。ミドリ安全の「ミドリ」とはグリーン(緑)ですから、エコロジー(Ecology)商品をエコノミー(Economy)化、つまりお客様のCSR(企業の社会的責任)に貢献した上で、経費削減や業務の効率化といった目に見える経済価値に変換し、お客様の利益創出に貢献することを目指しております。

弊社は、環境提案企業、または環境改善企業と言ってもいいですが、カーボン・オフセット等の地球温暖化防止といった大きな社会&ビジネス・ニーズの潮流からズレることなく、その基幹を成すようなスキーム上に存在する販売戦略の構築が、当社の戦略の柱です。

そして、もう1つの戦略ターゲットは、「安全=Safety」です。安全といえば昔はヘルメットや靴など、直接的なショックから耐えるものでしたが、いま我々が目指し、お客様が求めている安全は、目に見えない問題点をミドリ安全という会社を通すことによって可視化して、それを商品によって改善することです。例えばインフルエンザのウィルスは目には見えません。1000分の5ミリ以下の網目のマスクでなければウィルスを通します。1000分の5ミリという目に見えない機能を説明して、お客様がその価値を理解して、安全を担保するということが当社のもう一つの重要な柱となる事業です。

デジタル・デバイスの製造工場では静電気対策が欠かせませんが、静電気も目には見えません。しかし、静電気チェッカーなどの機械を使うと、事故を防ぐことができます。問題点が可視化されて、具体的な商品として提供することによって、お客様の安全が担保されます。

当社はモノづくりのために必要な商品を販売していますが、お客様からすればすべて経費です。本当は払いたくない、一番削りたいところだからこそ、お客様にとって効果がなければ、お金はもらえないわけです。

逆に言えば、安全性や歩留まりの抑止など、お金以上の機能や効果があれば、経費というよりもコンサルタント料金と考えて頂ける。我々の戦略の肝は、ここにあるのだと思います。それがなければ、単なる価格競争になっていくわけです。目に見えないものの安全性は知識勝負になってきますので、我々には、より専門的な知識のイン・プットとお客様へのアウト・プットの繰り返し、他社との差別化を図り、お客様の満足度を向上させる上での重要な戦略遂行要素です。

当社は、お客様のエコロジーのエコノミー化を図り、セーフティーを可視化し、カイゼンする環境・安全提案企業を目指して参ります。

事業概要

当社は、ミドリ安全(全国支社27支店・営業所44 販売会社70社(141ヶ所)※関連会社をプラスしたグループ従業員総数 約1,500名、年商約926億円)メンバーの中核企業として、企業服(オフィスユニフォーム・ファクトリーユニフォーム・サービスユニフォーム)の企画・開発・製作&提案及び地球温暖化防止対策商品・ESD(静電気)&製薬業界対策商品、HACCP対応食品衛生対策商品、ホスピタル&デイケア対策商品、セキュリティー対策商品等を、県下6,000事業所と継続契約納入を行っている特色ある企業です。独自のSIS(戦略的情報システム)IT経営の省働化を実現、人間尊重のガラス張り経営を行っています。

■会社概要

設立：昭和45年7月7日(1970年)

資本金：3000万円

代表者：代表取締役会長 白石 武彦 代表取締役社長 白石 昇央

取締役 松村 元子(ミドリ安全株式会社 代表取締役会長)

取締役 舩水 洋 (" 常務取締役)

取締役 本岡 孝紀(" 取締役)

監査役 平山 泉 (" 取締役)、福岡 欣哉

従業員：37名(男23名、女14名)

所在地：〒963-8550 福島県郡山市桑野4-1-22

TEL：024-923-5178(代表)

年商：9億3千万円(平成21年度)11億8千万円(平成20年度)

主要仕入先：M・C・A、ヤギコーポレーション、セロリー、チクマ、ボンマックス、白洋社
住商モンブラン、チトセ、明石被服興業、アルトコーポレーション、ボストン商会
サンエス、自重堂、ビックボーン、アルトコーポレーション、大川被服

主要販売先：福島県・市町村官公庁、製造事業所、ホテル、サービス、冠婚葬祭
アミューズメント、病院・介護施設

ブランド：MCA、RUN21、WSP、ALPHA PIER、UNILADY、Kansai、
Jawin、Cressai、Arbe、BON-UNI、Casual Working.com

各種保険等 / ミドリ安全厚生年金基金 同健康保険組合加盟、社保・退職金完備

制度・施設 / 保養所：洋向台臨海荘(小名浜、収容20名)・鎌倉材木座海の家・軽井沢山荘・
越後湯沢スキー保養荘、他全国健保組合運営リゾート施設利用可能

●沿革

昭和45年：郡山市に本社及び支店設立、福島営業所設立(平成4年支店改組)

昭和46年：いわき営業所設立

昭和50年：会津若松営業所設立(平成8年支店改組)

昭和61年：洋向台臨海荘落成

平成元年：第一回優良申告法人の表敬を受ける

平成4年：ユニフォーム事業部設立と同時に福島支店ショールーム開設。

法人所得ランキング国内グループ100社中5位

平成6年：第二回優良申告法人の表敬を受ける

平成8年：会津若松ショールーム開設

平成9年：郡山ショールーム開設

平成11年：第三回優良申告法人の表敬を受ける

プロジェクト事業者・参加者の関係図

